

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

本市教育委員会(教育総務課)で事後評価を実施した。
その結果を本市のホームページに公表をする。

(2) 評価の方法

施設整備計画に基づき、各学校へのアンケート・聴き取りを行いながら、その結果を教育委員会で次の事業を評価した。

- 1 大規模改修(障害)
 - ① 天童中部小学校
- 2 屋外教育環境(グラウンド)
 - ① 高嶺小学校

4. 総合的な所見

施設整備計画は、達成できた。
・大規模改修(障害)については、エレベーターを設置し歩行困難な児童等にも配慮した学習環境の改善が図られた。
・グラウンド整備については、降雨後も円滑な屋外教育活動の実施に繋がっている。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

障がいのある児童の受け入れ拠点校である天童中部小学校にエレベーターを設置し、歩行困難な児童等に対応した学習環境を整えた。
高掬小学校グラウンドに暗渠排水管を敷設するとともに外周部へ側溝を整備し、雨水の排水性を高め、学校教育活動の円滑な実施に繋がった。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業 区分	整備方針				事業完了 年月日	(実施なかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりかわし時期を明記)
			事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
天童中部小学校	(4)	07	大規模改造(障害)	校	-	H31.5～R2.3	R2.3.12		
高掾小学校	(4)	09	屋外教育環境	-	-	H31.5～R2.3	R2.3.17		